

私のとおき 長浜



曲作りに浸れる 「豊公園」(公園町)

河野 弘行さん (八幡中山町)
音楽アーティスト～Lefa～



このコーナーは、市民の皆さんのとおきを紹介する市民情報交流コーナーです。市内の風景、場所、食べ物など、あなたの「とおき」を紹介してください。市民広報室まで（☎65-6504）※営利を目的とした利用はできません。

曲のアイディアをふくらませるときによく訪れるのが豊公園です。

曲を作るときに大事にしていることは、その曲の雰囲気、世界観をいかにうまく演出できるかです。

豊公園は季節ごとに桜、新緑、紅葉、雪化粧と自然の移ろいを肌で感じられ、さらにびわ湖という美しい水辺環境があるところに、曲の創造をかき立てられます。

今日も冬の公園を散歩しながら、浮かんだ曲を口ずさみます。



12月14日(土)

お互いを理解しようとする気持ちで深まる交流

母語以外の言葉によるスピーチ大会「You 弁 in Nagahama」が、国際文化交流ハウス（GEO）で開催され、市内に住む外国人や留学生、「GEO」の語学教室に通う人や市内の中学生など22人が参加しました。

参加者は、自国の紹介をしたり、「美味しいかも」というあいまいな日本語にとまどった話や、日本・長浜の印象について話しました。

続く交流会では、市内在住のダニエルさんが、ペルー料理を披露。ダンスやビンゴゲームで交流を深めました。



12月14日(土)

今年もあたたかな光が灯りました

冬の夜を彩る「こほくイルミの広場」の点灯式が、速水学区・地域づくり協議会の主催で開催され、親子連れら約600人が湖北支所西公園に集まりました。

カウントダウンで110体のイルミネーションに明かりが灯ると、会場は歓声に包まれ、新たにお目見えした「ナイアガラ滝」の前で記念撮影をするなど、思い思いに楽しみました。

地元の中学生やコーラス隊「ひまわり」がダンスや歌で盛り上げ、豚汁が振る舞われるなど、心温まるひと時を過ごしました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとした話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページではさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

12月2日(月)

誰が一番きれいに食べられるかな

魚の美味しさを知ってもらおうと、長浜地方卸売市場の「いちば食育隊」が長浜南小学校を訪れ、出前講座を行いました。

子どもたちは、魚の名前や栄養などを当てるクイズを楽しんだり、食育隊のメンバーからアドバイスを受け、アジの塩焼きの上手な食べ方を学びました。

教室のあちこちから「おいしい！」と声があがり、食べ終わったお皿には、頭と骨だけがきれいに残りました。



12月3日(火)

20歳になったら投票に行ってみよう

選挙の意義や制度について学ぼうと、高時小学校の児童が模擬選挙を体験しました。

子どもたちは演説を聞くと、少し緊張した面持ちで、自分が食べたい給食を提案した候補者に一票を投じ、協力し合いながら、実際と同じ流れで開票・集計作業を行いました。

体験した児童は「投票は思ったより難しくなかった」と話し、「20歳になったら投票に行きたいですか」という問いかけには、全員が「はい」と手を上げて答えました。



12月7日(土)

手作りのしめ縄で、福を呼び込もう

横山はらっぴ倶楽部主催の「冬のしめ縄づくり」が、北郷里公民館で開催されました。

約30人の参加者は、倶楽部会員の手ほどきを受けながら、和気あいあいとした雰囲気で、日本の文化を体験しました。

親子で初めて参加した武田仁美さんは、「見た目よりも難しかった。母屋の玄関のほか、おじいちゃん、おばあちゃんの暮らす隠居にも飾りたい」と話しました。



12月8日(日)

声をそろえ、心を合わせて

合唱団「輝らりキッズ」の定期演奏会が長浜文化芸術会館で開催され、28人の団員が、これまでの練習の成果を披露しました。

第1・2ステージでは愛唱歌などを歌い、第3ステージでは、ミュージカル「クリスマスキャロル～スージーの物語～」を上演。台本や衣装は保護者の手作りで、歌あり、ダンスあり、楽器演奏ありの楽しいステージとなりました。

団員らは真剣に、そして楽しそうに歌い、会場を感動の渦に巻き込みました。

